
【番号・テーマ】13. 旅行・ヴァカンス

【単元名】フランス人高校生に観光情報を伝えよう

【基本情報（実施時）】

授業時間・形態：100分（2コマ×50分），週1回2コマ続き

学習歴：初習1年目

クラスサイズ：

10名以下 10～20名 20～30名 30名以上

レベル：

A1.1 A1 A2 B1

【授業の位置付け】第三外国語、選択

【単元の目標】

- ・観光に関する簡単なアドバイスをフランス語で伝えることができる。
 - ・基本的な観光に関する語彙や表現を理解して、やりとりができる。
 - ・日本とフランスにおける観光に関する文化的な相違について考えることができる。
-

【具体的な学習事項】

【単元に該当する指標形式の目標】

やりとり	観光に関する簡単なやり取りができる。 <ul style="list-style-type: none">・観光地の語彙を知る。・フランス語で観光に関する簡単なやり取りを理解し、またやり取りを行うことができる。
------	--

【具体的な評価規準】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none">・行先の表現の構造を理解し、適切に使える。・「D'abord…ensuite…enfin」を用いた文の構造を理解し、適切に使える。・代表的な観光地の表現を理解し、適切に使える。・観光に関する口頭のやり取りを聞き取り、理解できる。	<ul style="list-style-type: none">・相手が望んでいる観光情報を伝えることができ、また書くことができる。・日本とフランスにおける観光に関する、文化的な相違について考え比較・検討し、表現することができる。	<ul style="list-style-type: none">・ペアワークにおいて、間違うことを恐れずに話すことができる。・相手の話していることに積極的に耳を傾けることができる。・異文化に寛容になることができる。

【目標とする言語項目と社会文化項目】

言語項目

観光地の語彙：temple, sanctuaire, village, quartier commercial (ancien/des jeunes), Disney Land (parc d'attraction), château, plage, musée, le stade de foot, palais impérial, église, etc.

提示の表現：d'abord, ensuite, enfin

行先の表現：à ..., au ..., à la ..., aux ...

既習事項

主語人称代名詞、動詞 (être, avoir, -er, aller, venir)、冠詞 (定冠詞、不定冠詞、部分冠詞)、疑問文、否定文、近接未来、過去分詞、複合過去、指示形容詞、疑問詞 (qu'est-ce que, où のみ)、数字(1~20)。

社会文化項目

- ・外国人観光客の多い都道府県ランキングクイズを行った後に、ランキング上位の県の人気の理由を考える。
- ・フランス人に人気の日本の観光地リストから、それらの観光地の共通点を考える。

【授業資料】

ワークシート① (自分とクラスメイトの「名前」「好きなこと」「行く都市」「その理由」を記入する)、ワークシート② (自分とクラスメイトの「おすすめの都市」と「その理由」を記入する)、ループリックシート、振り返りシート

授業で使用・提示したもの：パソコン、プロジェクター、パワーポイント

【授業の過程】

[第1次]

導入：あいさつ、授業目標の提示、近接未来およびアドバイスの表現の復習

展開：

- ① 社会文化項目の導入：ペア活動（外国人に人気の日本の観光地についての議論）
- ② 観光地の語彙の導入
- ③ 行先の表現の導入とまとめ
- ④ 行先の表現の実践：ペア活動
- ⑤ 行先の表現およびアドバイスの表現の実践：ペア活動

[第2次]

- ① 行先の表現およびアドバイスの表現の実践：ワークシート①を使ったグループ活動 1（相手の興味に応じて観光地をすすめる）
- ② 行先の表現およびアドバイスの表現の実践：グループ発表 1（相手の興味に応じて観光地をすすめる）
- ③ 提示の表現の導入 :d'abord, ensuite, enfin
- ④ 行先の表現およびアドバイスの表現の実践：ワークシート②と使ったグループ活動 2(フランス人に3つの観光地をすすめる)
- ⑤ 行先の表現およびアドバイスの表現の実践：グループ発表 2(フランス人に3つの観光地をすすめる)
- ⑥ まとめとふりかえり

第一次

時間	生徒の学習活動	教師の活動および指導・支援	評価の観点・基準
導入 (10分)	<p>【あいさつと導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ループリックを配布して、評価基準を提示する。 ・パワーポイントのスライド2を使用して授業の目標を提示。 ・パワーポイントのスライド3-5を使用して復習。 <p>1 近接未来とアドバイスの表現を提示し発音練習する。</p> <p>2 数人あてて、意味を確認したうえで、フランス語で週末の予定を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の授業内容を想起させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前回学習した項目を理解しているか。 ・積極的に参加しているか。
展開① (導入) (12分)	<p>【社会文化項目の導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントのスライド6-7を使用し、外国人観光客、さらにはフランス人観光客に人気の場所を確認して、その理由を2人組で議論し発表する。 <p>〈教員の声掛け〉 「どうして千葉県や、福岡県がこれほど人気なんだろう？」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全グループに日本語で発表してもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師およびフランス人が机間巡視し、質問を受け付ける。 ・発表を踏まえて、クラス全体で考察を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペア作業に全員が参加しているか。 ・積極的に学習に取り組んでいるか。 ・大きな声で積極的に発言できているか。論理的に説明できているか。

展開② (5分)	【個人活動・クラス活動：新しい語彙の導入】 <ul style="list-style-type: none"> ・英語との類推で考えさせる。 ・パワーポイントのスライド 8-9 を使用して、確認する。 ・それぞれの単語を発音するのみならず、例を示す。 Ex le parc Yoyogi, le Temple Sensoji, le sanctuaire Ise...	<ul style="list-style-type: none"> ・教員が正解を示すのではなく、既習事項をもとに生徒に考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に参加しているか。
展開③ (3分)	【個人活動・クラス活動：語彙定着のための活動】 <ul style="list-style-type: none"> ・スライド 10 を使用して、リストの中から仲間外れを探し、その理由を説明させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒントを与えながら、正解に導く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に学習に取り組んでいるか。 ・正確に発音できているか。
展開④ (7分)	<ul style="list-style-type: none"> ・スライド 11 を使用して、「行先の表現」を強調したスライドを提示し、さまざまな表現を紹介する。発音練習ならびに意味の確認を行う。 ・スライド 12 で、ルールをタイプごとに発見させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・かなり前に扱った表現も多いので、丁寧に確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正確に発音できているか。 ・積極的に参加しているか。
展開⑤ (4分)	【個人活動・クラス活動：文法定着のための活動】 <ul style="list-style-type: none"> ・スライド 13 を使用して、前置詞 à と定冠詞の縮約を使用した文を作らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒントを与えながら、正解に導く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に学習に取り組んでいるか。 ・正確に発音できているか。
展開⑥ (9分)	【ペア活動】 <ul style="list-style-type: none"> ・スライド 14 を使用して、二人組で一人はフランス人、もう一人は日本人という設定で、フランス人の趣味や好きなことに応じて、日本人が観光情報をアドバイスする。 ・まずフランス人の趣味や好きなことが理解できているか、発音できるかを確認。 ・全グループに、会話を発表してもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師が机間巡視し、質問を受け付け、会話が滞っているペアには適宜アドバイスを与える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペア作業に全員が参加しているか。 ・積極的に学習に取り組んでいるか。

第二次

時間	生徒の学習活動	教師の活動および指導・支援	評価の観点・基準
展開① (10分)	【グループ活動：アクティビティ1の準備】 <ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントのスライド 15 を使用し、アクティビティを告知 	<ul style="list-style-type: none"> ・質問があったら受け付けて、全員がアクティビティを理解できる 	

	<p>する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二人組になり、一方が好きなことを伝え、もう一方が都市や地区（横浜、上野など）をアドバイスする。その際、理由も言うように伝える ・まず、ペアで会話をを行い、その後で全グループに発表してもらう旨を告げる。 	<p>ようにする。</p>	
展開② (5分)	<p>【グループ活動：アクティビティ1の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表の際に、ほかの人は日本語でよいので、各グループの内容をワークシートに書きとる旨を告げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・間違えてもその場では訂正しない。会話が詰まった場合のみ簡単なアドバイスを与える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな声で積極的に発音できているか。
展開② (15分)	<p>【グループ活動：アクティビティ2の準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スライド 16 を使用して、一人はフランス人になり切り、もう一人の日本人との観光情報を3つアドバイスするよう告げる。 ・「D'abord,...ensuite,...enfin,...」という表現を紹介して、使用するよう告げる。 ・スライド 17 を使用して、例を示す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・質問があったら受け付けて、全員がアクティビティを理解できるようにする。 	
展開③ (7分)	<p>【グループ活動：アクティビティ2の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループが作った会話を、順々に発表させる。 ・発表していない生徒はワークシートに、聞き取った情報を書き込む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・間違えてもその場では訂正しない。会話が詰まった場合のみ簡単なアドバイスを与える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな声で積極的に発音できているか。
活動総括 (3分)	<p>【個人活動・クラス活動：発表総括】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒にコメントをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フランス語の修正は最低限に抑えて、できるだけポジティブなコメントをする。 	
授業のまとめ (2分)	<p>【個人活動・クラス活動：まとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントのスライド 18 を使い、当日の学習項目を確認する。 		
振り返り (7分)	<p>【個人活動・クラス活動：振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシート配布。 ・2時間の授業の振り返りをさせ、シートに記入させる。 ・振り返りシートをまとめて、それぞれが考えたことを共有させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・詳細に書くよう指示。 ・生徒を指名して発言を促す。 ・当日回収。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に記入しているか。